

# 上海市の少子高齢化問題

上海市保健委員会や統計局が2020年末に発表した統計によると、上海市戸籍人口は1478万9000人、平均寿命は

・3%、女性52・7%）

●70歳以上高齢者人口：市内総人口の15・8%、

233万4700人（昨

対比+5・8%／男性46

・3%、女性53・7%）

●80歳以上高齢者人口：市内総人口の5・58%、

82万5300人（昨対比

+0・7%／男性40・7

%、女性59・3%）

●100歳以上高齢者人口：市内総人口の0・02

%、28000人（昨対

比+12・9%／男性25・

7%、女性74・3%）

60歳以上の高齢者人口

の割合を地域別でみると、虹口区(42・5%)、

黄浦区(41・7%)、普陀区(41・1%)が上位

となっております。

●65歳以上高齢者人口：市内総人口の25・9%、

382万4400人（昨

対比+5・7%／男性47

となっております。

## 「人口ボーナスの終焉」に拍車

高齢化と一

人っ子政策の

影響があまり

って、上海市

の60歳以上高

齢者人口に対

する15〜59歳

の生産年齢人

口の高齢者扶

養比率は68%

（昨対比+2

・8%）、65

歳以上高齢者

人口に対する

高齢者扶養率は40・9%

（昨対比+2・9%）と

なっています。

昨年からのコロナ禍で

は特に出生率低下が顕著

です。一方、少数民族の

出生率は高くなっていま

す。広大な国土と人口を

抱える中国の少子高齢化

問題には、このような複

雑性が絡んでいる点が、



## 中国の高齢者マーケット

～介護・不動産事業の行方～



ゲストハウス総経理 稲田 義人

著者プロフィール  
ゲストハウス総経理。中国事業に携わって7年、介護職員養成学校の立ち上げや日本式介護研修の実施、また、日系介護企業を集めての上海シニア産業フェアの主催等、上海シニア事業全てを総指揮。

解決が困難な一因となっ  
ています。  
上海の0・14歳児比率